

令和元年度 学校関係者評価報告書

学校法人 本田学園
アルファジャパン美容専門学校
学校関係者評価委員会

学校関係者評価委員

本田 浩三	株式会社 J & K 会長
清水 律子	県立姫路西高等学校 元教諭
西山 博資	保護者（卒業生）
本山 隆幸	有限会社もとやま 代表取締役
馬場 博之	卒業生
本田 宗一郎	アルファジャパン美容専門学校 校長

学校関係者評価委員会・開催日時

令和元年 8 月 22 日 13 時～15 時

学校自己評価報告書（令和元年度春）の結果に基づいて学校関係者評価を実施したので下記のとおり報告します。

学校アンケート（職業実践専門課程）

（１） 教育理念・目標 評価

評価項目	採点
学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	4
学校における職業教育の特色は活かされているか	3.5
社会経済のニーズを踏まえた学校の将来構想は抱いているか	3.5
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者に周知されているか	3

※採点基準： 適切—4・ほぼ適切—3・やや不適切—2・不適切—1

■現状・課題と改善点

本校の理念をもっと外部へ周知しなければならない。

少人数制授業を取り入れて動いている。

■学校関係者評価

入学式やその他の行事で理念などを話す機会を作ってはどうか。

（２） 学校運営 評価

評価項目	採点
目的に沿った運営方針が策定されているか	3.6
事業計画が策定されているか	3.3
運営組織や意思決定機能は、規則などにおいて明確化されているか	3.3
人事・給与に関する組織整備など、意思決定システムは整備されているか	3
教育活動などに関する情報公開が適切になされているか	4

※採点基準： 適切—4・ほぼ適切—3・やや不適切—2・不適切—1

■現状・課題と改善点

適正である。

■学校関係者評価

きちんと行えている。

(3) 教育活動 評価

評価項目	採点
教育理念に沿った教育課程の編成・実施方策などが作成されているか	3.5
教育理念・育成人材像や業界のニーズを踏まえて、学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	3
学科などのカリキュラムは体系的に編成されているか	3.5
美容業界の連携によりカリキュラムの作成・見直しなどが実施されているか	3
美容業界における実践的な職業教育が体系的に位置づけされているか	3
授業評価の実施・評価体制はあるか	4
職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	3.7
成績評価・単位認定・進級・卒業認定の基準は明確か	4
資格取得等に関する指導体制・カリキュラムの中での位置づけはなされているか	3.7
人材育成目標の到達に向け、授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	3
美容分野における先端技術・知識を習得するための研修や、教員の指導力向上のための取り組みが行われているか	3
職員の能力開発のための研修は行われているか	3

※採点基準： 適切—4・ほぼ適切—3・やや不適切—2・不適切—1

■現状・課題と改善点

授業の質の向上を目指していくために、より一層一人ひとりの教員が能力開発を目指していくことが必要。

■学校関係者評価

学年、クラスによって学力に差がつかないように、教員は責任をもって取り組むように。対応力の研修を行ってはどうか。

(4) 学習成果 評価

評価項目	採点
就職率の向上はなされているか	3.5
美容師資格の取得はなされているか	4
その他美容関連の資格取得はなされているか	4
退学率の低減が図られているか	3.7

卒業生・在校生の社会的な活躍・評価を把握しているか	3.5
卒業後のキャリア形成への効果を把握し、学校の教育活動の改善に活用されているか	3.5

※採点基準： 適切—4・ほぼ適切—3・やや不適切—2・不適切—1

■現状・課題と改善点

就職への動きも早くなってよいと思う。

せっかく受ける検定なので、学生からどんな検定でも受かるぞという意志が見られる姿勢が見えるよう教員が動いていかなければならない。

■学校関係者評価

よい結果である。

(5) 学生支援 評価

評価項目	採点
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	3.7
学生相談に関する体制は整備されているか	4
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	3.5
学生の健康管理の支援体制は整備されているか	3.3
課外活動に対する支援体制は整備されているか	4
学生の生活環境への支援体制はあるか	3.2
保護者と適切に連携しているか	4
卒業への支援体制はあるか	3.5
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3
高校との連携による教育・職業教育の取り組みが行われているか	3

※採点基準： 適切—4・ほぼ適切—3・やや不適切—2・不適切—1

■現状・課題と改善点

ガイダンスに教員が行っていることで、高校生と親近感が生まれるので良いと思う。実際、ガイダンスを通じてオープンキャンパスに来てくれる率が高い。

■学校関係者評価

学生への支援はできている。

(6) 教育環境 評価

評価項目	採点
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか	3
海外研修などの実施の体制は整備されているか	3.7
防災に対する体制は整備されているか	3.6

※採点基準： 適切—4・ほぼ適切—3・やや不適切—2・不適切—1

■現状・課題と改善点

よりよい体制を考えていく。

■学校関係者評価

前年度の提案であった海外研修に美容に関する内容を取り入れていく件については、今年度は、グアム旅行の中にブライダル研修を加え、一歩前進したと思われる。

(7) 学生募集 評価

評価項目	採点
学生募集活動は適正に行われているか	4
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	3.7
学費は妥当なものとなっているか	4

※採点基準： 適切—4・ほぼ適切—3・やや不適切—2・不適切—1

■現状・課題と改善点

適正だと思う。

学生募集により力を入れなければならない。

■学校関係者評価

より一層力を入れていくように。

(8) 財務 評価

評価項目	採点
中長期的に学校の財務基盤は安定しているか	4
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4
財務に関する会計監査は適正に行われているか	4
財務情報公開の体制整備はできているか	4

※採点基準： 適切—4・ほぼ適切—3・やや不適切—2・不適切—1

■現状・課題と改善点

適正である。

■学校関係者評価

少子化、大学への進学率の増加などへの対策をきちんと考えていく必要がある。

(9) 法令などの遵守 評価

評価項目	採点
法令・専門学校設置基準などの遵守と適正な運用がなされているか	4
個人情報に対し、その保護のための対策がなされているか	4
自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4

※採点基準： 適切—4・ほぼ適切—3・やや不適切—2・不適切—1

■現状・課題と改善点

遵守している。

■学校関係者評価

問題なし。

(10) 社会貢献・地域貢献 評価

評価項目	採点
学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献が行われているか	2.7
学生のボランティア活動を奨励・支援しているか	3.5

※採点基準： 適切—4・ほぼ適切—3・やや不適切—2・不適切—1

■現状・課題と改善点

学校施設を利用した地域に向けたイベントはない。

イベント参加や、毎月清掃活動を行うなどしている。

■学校関係者評価

教育理念の教育の一環として、ボランティア活動を行っていく必要がある。